

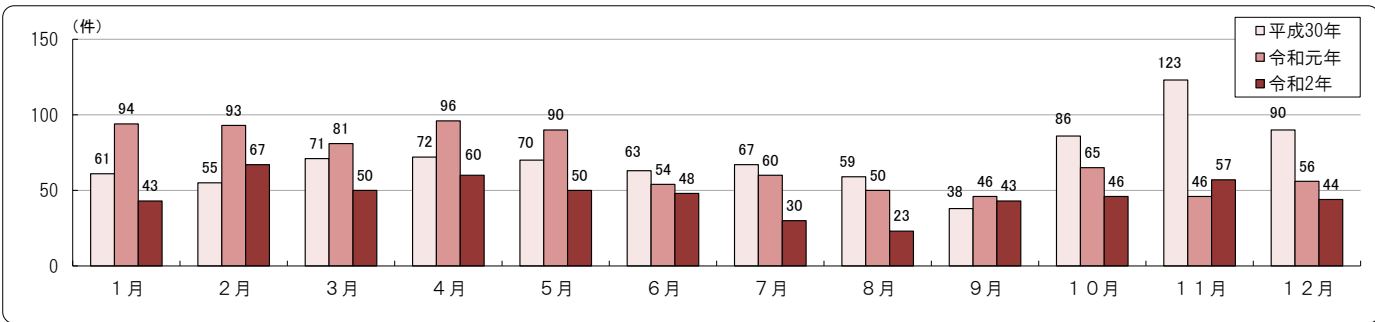
侵入窃盗

令和2年12月末現在

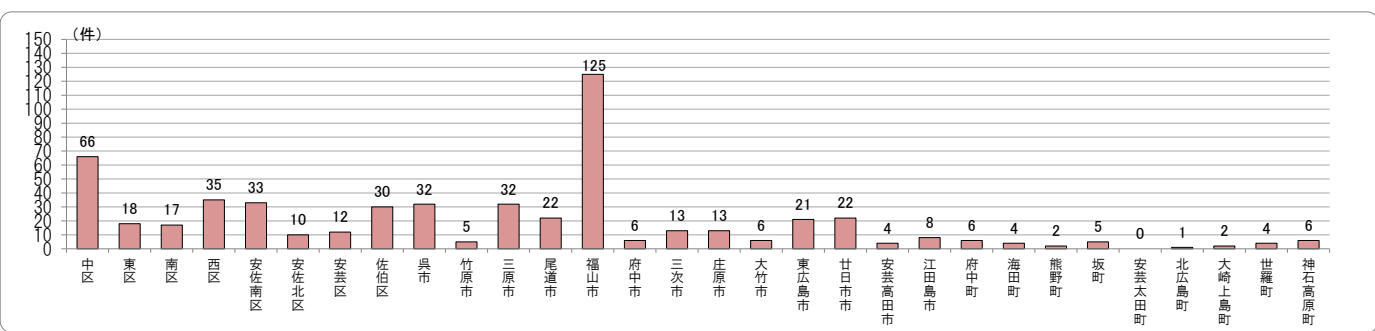
認知件数 560 件 被害額 約 11,899 万円
 (前年同期比 -271 件) (うち現金被害 約 6,127 万円)



月別



市区町別



発生場所

傾向

全侵入窃盗被害の約6割が住宅対象住宅対象被害の6割以上が一戸建て住宅

対策

オートロックでも過信しない。(マンションの居住者の後に続いて中に侵入してくるケースも)
 建物内に見知らぬ人を一緒に入れない。

侵入方法

傾向

全体の約7割が、無締まり・ガラス破りによる侵入

対策

ゴミ出しの時など短時間でも、家を空けるときは、確実に施錠を。
 窓には補助錠をつけるなど、侵入されにくい環境づくりを。

侵入口

傾向

窓、表出入口からの侵入が約7割

対策

玄関や窓には補助錠で補強したり二重ガラスなどで対策を。
 塀などを伝ってベランダから侵入することもあるので、2階以上でもカギかけなどの防犯対策の徹底

防犯性のアップで侵入盗難をブロック！

約7割の泥棒が侵入に5分以上かかると犯行をあきらめると言われています。
 様々な侵入攻撃に対して、5分以上防御することができるか実際に試験をクリアした防犯性能の高い建物部品に「CPマーク」が使用されています。
 ドア、サッシ、ガラス、格子、錠、シャッターなどがあります。

CPマーク CPマーク製品を上手にとり入れて泥棒を撃退しましょう。
 (例)
 ・玄関ドアに補助錠 (CPマーク付き) を付けて2ロックにする

※ CPとは、「Crime Prevention」の頭文字をとったもので、防犯の意味を持っています。

※掲載されている数値は暫定数値です。